

ECO-COOL Script for NTT Sustainability Conference Submission

INT.リーファートラックの横の外-日

スチュアートはリーファアの横に立ち、温度管理された物流における重要な役割を示しています。

スチュアート

これは冷蔵トラックで、どこでも見たことがありますが、食品や薬を新鮮に保つことができます。

世界では、生産された食品の約 14%が収穫から小売までの間に失われているため、エネルギー効率が高く持続可能なサプライチェーンには、効果的なコールドチェーン物流が不可欠です。

これらの車両のほとんどは、依然としてディーゼルで走行しており、大量の温室効果ガスをもたらす冷媒ガスが漏れています。

これらのトラックのトレーラー冷凍機は、-25°C から+25°C まで冷却または加熱することができます。

コールドチェーンは、世界の GHG 排出量の約 4%を占めています。

そこで、私たちはそれを変えるためのテクノロジーソリューションを見つけることにしました。

INT.会議室-日

NTT データのさまざまなチームが、コールドチェーンに革命を起こすプロジェクトに協力するために、Cisco Sustainability Challenge ハッカソンに集まりました。

STUART (V.O.)

サブタイトル: [エコクールコールドチェーン認証](#)

私たちの目標は、コールドチェーン全体の持続可能性の最低基準を保証する認証です。

INT. LAB - DAY

Faaiek は、ディーゼルの使用を最適化し、リアルタイムデータを提供するセンサーを展示しています。

FAAIEK

このようなセンサーは、開いたドアを検出し、内部温度を監視することで、ディーゼルの使用量と冷媒漏れを削減するのに役立ちます。

エネルギー使用量を追跡し、ドライバーに警告を与えることで、フリート管理を最適化し、車両が環境への影響を最小限に抑えるよう行動に影響を与えることができます。

INT.会議室-日

ビルはアニメーションのクールなチェーン図をナレーションし、デジタルツイン技術の力を説明します。

ビルは

サブタイトル: クールチェーン全体のインサイト

デジタルツイン、リアルタイムレポート、機械学習モデルは、前例のない洞察、ルートの最適化、プレチリングなどを提供します。

INT.データサイエンスラボ-日

Bill のデータサイエンティストチームは、機械学習モデルを適用して Eco-Cool の機能を強化することについて議論しています。

BILL (V.O.)

サブタイトル: Power of Data Science

私たちのチームは、機械学習を使用してコールドチェーンの侵害を予測し、天候に基づいて分布に影響を与え、各貨物に排出量を割り当てます。

予測モデルは、GHG 排出量を増加させる可能性のある問題を発生前に予測するのにも役立ちます。

INT.クライアント会議-日

WOLF

サブタイトル: [SMART Management Platform for Truth in Sustainability](#)

クライアントは、エンドツーエンドの機能と、さまざまな業界で実績のある独自の SMART プラットフォームを求めて、コールドチェーンに革命を起こしています。

私たちの Truth in Sustainability モジュールは、現場から大量の物流データを取り込んで構造化し、リアルタイムで GHG 排出量を測定して削減することができます。

INT.ボードルーム-日

チームは Eco-Cool のより広範な影響について議論し、その利点を静的ユニットに拡大しました。

WOLF (V.O.)

サブタイトル: [地球への低コスト](#)

エコクールは始まりに過ぎません。移動式冷凍の最適化は、静的ユニットに適用できる教訓を教えてくれ、地球への低コストでの冷凍を保証します。

Eco-Cool ロゴと「[コールドチェーン物流に革命を起こす](#)」の文字でフェードアウトします。